



レクチャーコンサート 「鈴木政吉と鈴木鎮一 ―親子の絆」を開催

大府ゆかりの偉人であり、日本のバイオリン王と呼ばれる鈴木政吉氏の功績を伝えるとともに、市民の郷土愛を深め、大府が音楽のまち・バイオリンのまちであることを伝えるレクチャーコンサートを開催します。

公演では、1935年に大府町大字横根町名高山に建設された鈴木バイオリン工場の隣地に隠居所を建て、晩年、この地で楽器作りに打ち込んだ鈴木政吉氏と、「スズキ・メソード」の創始者として世界的に知られている政吉氏の三男鈴木鎮一氏のバイオリンを通じた親子の活動を軸に、鈴木政吉氏研究の第一人者である愛知県立芸術大学教授の井上さつきさんに講演いただくとともに、大府市出身で幼少期にスズキ・メソードで学んだバイオリニスト水野紗希さんに、二人にゆかりのある作品などを演奏していただきます。

また、スズキ・メソードでバイオリンやチェロを学ぶ子どもたちによるウェルカム演奏も行う予定をしております。

■レクチャーコンサート「鈴木政吉と鈴木鎮一 ―親子の絆」の概要

日 時／令和2年2月1日（土） 午後2時開演（午後1時半開場）

会 場／おおぶ文化交流の杜こもれびホール（大府市柁山町六丁目150-1）

出 演／レクチャー・構成：井上さつき（愛知県立芸術大学教授）、水野紗希（バイオリン）、鈴木孝彦（ピアノ） ※プロフィール等は、別紙チラシ参照

内 容／レクチャー（約40分）、コンサート（1時間強）

演奏曲／ゴセック《ガヴオット》、ドヴォルザーク《ユーモレスク》、鈴木鎮一《前奏と名古屋の子守唄》 他（曲順未定）

入場料／大人1000円 高校生以下500円

チケット販売／12月2日（月）から市役所文化振興課、おおぶ文化交流の杜、愛三文化会館で販売開始

■これまでの鈴木政吉氏関連事業

2017年9月～2018年1月 市歴史民俗資料館で特別展「鈴木政吉が住んだ町 ～幻となったヴァイオリンの里」を開催。

※11月 関連講演会「アインシュタインと音楽」を開催。

2018年1月 レクチャーコンサート「鈴木政吉と大府」を開催。

2019年3月～6月 おおぶ文化交流の杜図書館企画展「大府を知るための7人の功労者たち」を開催。※7人の功労者の一人に鈴木政吉氏

2019年3月 おおぶ文化交流の杜に鈴木政吉像建立。除幕式開催。

2019年9月～ 市教育委員会制作の道徳教材（大府にゆかりのある7人の偉人を掲載）



を使用した道徳教育スタート ※7人の偉人の一人は鈴木政吉氏
2019年10月～11月 市歴史民俗資料館で特別展「大府に縁のある偉人達」を開催。

■大府と鈴木政吉氏の概要

明治23年(1890年)に、鈴木政吉氏が鈴木バイオリン製造を名古屋に創業し、大正時代には世界一の工場と言われるほどの生産台数を誇っていましたが、昭和8年(1933年)の世界恐慌により会社は一旦、和議破産となりました。政吉氏は第一線を後任に譲り、長男の梅雄氏が奔走。昭和10年(1935年)に、梅雄氏が、ドイツのバイオリンのまち「マルクノイキルヘン」にならい、大府の横根町に鈴木バイオリン製造の分工場を新設しました。政吉氏は、その隣に建てられた済韻研究所で、バイオリンの音色の研究に亡くなるまで没頭しました。政吉氏の製造したバイオリンは、国内外の博覧会で数々の賞を受賞したり、皇室がお買上げになったり、物理学者アインシュタインにも贈呈され、アインシュタイン本人から政吉氏に礼状が送られた記録も残っています。

また、政吉氏の三男の鎮一氏は、ドイツに留学し、バイオリン演奏を学び、昭和23年(1943年)にスズキ・メソードのもととなる会を結成。スズキ・メソードは、幼児期から音楽を通じて心豊かな人間を育てる優れた音楽教育法として世界的に評価されています。大府市出身で世界的バイオリニストの竹澤恭子さんや、国内で活躍する水野紗希さんも、幼少期にスズキ・メソードで学んでいました。

■参考資料

- ・レクチャーコンサート「鈴木政吉と鈴木鎮一 ―親子の絆」チラシ

【問い合わせ先】

大府市 文化振興課

担当：山本 貴之 (ヤマモト タカユキ)

電話：0562-45-6266

F A X：0562-47-2888

E-mail：bunka@city.obu.lg.jp

レクチャーコンサート

鈴木政吉と 鈴木鎮一

— 親子の絆 —

Program

ゴセック 《ガヴオット》

ドヴォルザーク 《ユーモレスク》

鈴木鎮一 《前奏と名古屋の子守唄》

ほか



レクチャー構成 井上 さつき



演奏 水野 紗希(ヴァイオリン)



演奏 鈴木 孝彦(ピアノ)

午後1時半頃からスズキチルドレンによるウェルカムコンサートもあります。

写真提供
鈴木バイオリン製造㈱、
公益社団法人才能教育研究会

令和2年

2/1

土

場所：
おおぶ
文化交流の杜
こもればいホール

午後2時開演(午後1時半開場)

料金：大人 1000円 高校生以下 500円
(全席指定・未就学児入場不可)

チケット販売：12月2日(月)より
大府市役所2階文化振興課(平日開庁時間内)
おおぶ文化交流の杜(9:00~20:00) 愛三文化会館(9:00~20:00)

※車いす席をご希望の方は、文化振興課にてご購入ください。
※販売場所によって取り扱う座席が異なります

レクチャーコンサート

鈴木政吉と鈴木鎮一 — 親子の絆

日本のヴァイオリン王として知られる鈴木政吉は、1935(昭和10)年、現在の大府市横根町に建設された鈴木バイオリン工場のとなりにも隠居所を建て、晩年、この地で楽器作りに打ち込みました。

鈴木政吉の三男、鎮一はヴァイオリンの「スズキ・メソッド」の創始者として世界的に知られていますが、もともとヴァイオリン奏者で、父親が作った楽器を演奏して、そのすばらしさを人々に伝えていました。実は、鈴木政吉が高級手工ヴァイオリンの製造へ手を広げるきっかけになったのは、息子の鎮一の影響が大きかったのです。

ヴァイオリンを通して、相互に影響しあった父と息子。このコンサートでは政吉と鎮一の親子の活動を軸に、二人にゆかりのある作品をお届けします。

Lecture Concert
Suzuki Masakichi & Suzuki Shinichi

出演者プロフィール

井上さつき (いのうえ さつき) レクチャー・構成

東京藝術大学大学院修了。論文博士。パリ＝ソルボンヌ大学修士課程修了。近代フランス音楽史と日本近代の洋楽器受容史を研究している。さまざまなFM音楽番組の構成をてがけ、特に、NHK「あさのバロック」の構成は10年以上担当した。クラシック番組の解説者としての出演も多数。主な著書に『パリ万博音楽案内』(1998)、『音楽を展示する——パリ万博1855-1900』(2009)、『フランス音楽史』(今谷和徳氏と共著、2010)、『日本のヴァイオリン王——鈴木政吉の生涯と幻の名器』(2014)、『ラヴェル(作曲家 人と作品)』(2019)など。

愛知県立芸術大学音楽学部教授。慶應義塾大学、明治学院大学、東京藝術大学非常勤講師。



水野紗希 (みずの さき) ヴァイオリン

大府市出身。北山小、愛知淑徳中学、名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部、同大学研究科修了。これまでに館奈緒、林茂子、篠崎功子の各氏に、室内楽を林良一、小林健次、北本秀樹、中川賢一、徳永二男の各氏に師事。大学在学中から2015年1月まで「高嶋ちさこ12人のヴァイオリニスト」のメンバーとして活躍するほか、近年ではリサイタル活動も積極的に行っている。

クラシック音楽に限らず、ポップスやロック、ジャズなどジャンルを越えたセッションにも意欲的に取り組んでおり、絶賛を博している。

2013年8月 「Wings」「Road(女子レスリング吉田沙保里選手応援曲)」などのオリジナル曲とクラシックを織り交ぜた1st Album『Wings』発売。

2014年3月 第一子となる女兒誕生後は、演奏活動と育児を両立させて活動中。

2014年より 「宝石の八神」CM曲演奏。

2016年より ママユニット「Saki & Maki」を結成し定期的に0歳からの親子コンサートを開催中。

2016年6月 2nd album『moon & ronde』発売。

2019年4月 第二子誕生。

多数のアーティストのサポート、レコーディングに参加。(B'z、TUBE、May J、柴咲コウetc)
水野紗希オフィシャルブログ「Smile Diary」:<http://ameblo.jp/saki-violin/>



鈴木孝彦 (すずき たかひこ) ピアノ

ピアニスト、作編曲家。インストゥルメンタルロックバンド Piano Bass World のピアニスト。
1984年、札幌市出身。東京音楽大学大学院修士課程修了。(株)TopKnock Music Producer。

2019年9月18日、ピアノソノアルバム「イヌとひまわり」全国発売。同日、タワーレコード渋谷店でインストアライブ開催。
タワーレコード渋谷店CLASSICALウィークリーランキング第1位。TSUTAYA月間ランキング、イーजीリスニング第1位。

別名「うにピアニスト」として X JAPAN の代表曲の一つである「ART OF LIFE」の演奏動画がYouTubeを通し世界的に大反響を呼び、現在までに関連動画は計300万回以上再生されている。

- 2014-2015年 成田空港ターミナルコンサートのレギュラーピアニスト。
- 2016年 ピアノソノアルバム「Prologue」発売。ピアノソノライブツアー全国19会場、34公演開催。
- 2017年 東京文化会館で、「鈴木孝彦 ピアノリサイタル 2017」開催。
- 2019年 ピアノソノアルバム「aiyueno」発売。ピアノソノライブツアー全国11会場、15公演開催。
- 2019年9月22日より ピアノソノライブツアー「イヌと雪と桜とひまわり」全国11会場、13公演開催中。

ソロ活動の他、Toshi、PENICILLIN 等 様々なアーティストのライブやレコーディングに参加。
テレビ朝日「関ジャニ∞のTheモーツァルト 音楽王NO.1決定戦」、「音楽チャンプ」、
TBSテレビ「ニンゲン観察バラエティ モニタリング」等の番組制作にも参加している。



主催：大府市 文化振興課

問合せ

Tel: 0562-45-6266

会場

おおぶ文化交流の杜 allobu こもればいホール
〒474-0053 愛知県大府市柘山町六丁目150-1

駐車場のご案内

数に限りがありますので(約300台)、ふれあいバスか公共交通機関でお越しください。

※立体駐車場の2Fから施設へ連絡通路はございません。1F正面入口よりお入りください。

※立体駐車場内、駐車禁止位置への駐車はご遠慮ください。他の車のUターンの妨げとなります。

